

平成30年9月定例教育委員会会議

- 開催日時 平成30年9月27日(木) 午後1時32分～午後2時41分
- 開催場所 鹿嶋市役所 3階 会議室303
- 出席委員 教育長 川村 等
教育長職務代理者 小澤 和夫
委員 信樂 哲
委員 岡見 文彦
委員 原 キミ
委員 大崎 千帆
- 事務局出席者 教育委員会事務局部長 浅野 正
教育委員会事務局次長 大須賀 規幸
教育委員会事務局次長兼国体推進担当参事 佐藤 由起子
教育委員会事務局参事兼教育総務課長 大沢 英樹
鹿嶋っ子育成課長 鈴木 欽章
教育指導担当参事兼教育指導課長 山口 久弥
教育センター所長 小室 富保
社会教育課長 浅野 敏勝
スポーツ推進課長 飯塚 俊行
国体推進室長 山口 和範
中央図書館長 菊本 義人
中央公民館長 東峰 由美子
学校給食センター所長 津島 応紀
教育総務課課長補佐 久保 美由紀
教育総務課主事 石毛 千遥

○ 議 事

1 議 案

- 公 開 議案第 29 号 社会教育主事の任命について (教育総務課)
公 開 議案第 30 号 平成 31 年度鹿嶋市奨学生募集要項の制定について (教育総務課)
公 開 議案第 31 号 平成 31 年度鹿嶋市立幼稚園・認定こども園 (1 号認定) 園児募集要項
の制定について (鹿嶋っ子育て課)

2 報告議案

- 公 開 報告第 15 号 議案に対する同意の専決について (教育総務課)
公 開 報告第 16 号 鹿嶋市文化財保護審議会委員の委嘱について (社会教育課)

3 協議・報告事項

- 公 開 ・鹿嶋市学校給食費徴収規則の一部を改正する規則について (鹿嶋っ子育て課)

4 その他

○ 会議録

1 開 会

教育長から開会が宣言された。

2 議事録署名人の指名

信楽 哲委員が指名された。

3 議 案

- 議案第 29 号 社会教育主事の任命について
(教育総務課) 任用資格を有する職員に対し、併任の発令を行うもの。

【主な質疑・意見等】

特になし

※ 議案第 29 号については、原案どおり可決された。

- 議案第 30 号 平成 31 年度鹿嶋市奨学生募集要項の制定について
(教育総務課) 平成 31 年度の奨学生を年度内に募集・内定するため、要項を制定する
もの。

【主な質疑・意見等】

(委員)

鹿嶋市奨学生募集要項の1 出願資格の(4)に人物・学業ともに優秀ではなく優良であること。というようにした背景はいろいろあったと思うが、奨学生というと、平均評定が3.5以上の優秀であるというのが一般的な考え方だと思っていたところだが、数年前に優良であるというように変更された経緯があった。そこで、鹿嶋市奨学生推薦基準の中の2 学力についての(1)に第一学年に在学するものというところだけ評定の平均値が3.2とした根拠は何か。

それから、そのページの注釈のところの、ただし、大学等、優・良・可の3段階法による場合は、優は4・良は3・可は2に換算して評定することと記載がある。今はどうなっているか分からないが、我々が大学で学んでいた時代は、優は80点以上・良は70点以上・可は60点以上で、それ以下は不可となっていたと思う。そうすると優は5に換算してあげたほうがいいのではないかと感じた。奨学生の推薦基準は、全体的に時流に則して甘くなっていると思うので、その辺りも併せて考慮していただいてもいいのではと感じた。

(事務局次長)

(1)の第一学年に在学するものの対象が中学生時代の成績になっており、高校生以上と、義務教育時代の成績を対象にするものとを差別化したものになっている。こちらは茨城県の基準と同一となっている。

(教育総務課)

もう一つのご質問については、一度持ち帰り、検討させていただく。

(委員)

奨学金の返還に関して現状で滞っている例はあるか。

(教育総務課)

滞納の件数については、10件あるが、昨年度と比較すると減っている。滞納対策については、粘り強くやってきた中で、件数的には半分になっている。

(委員)

個々人によって理由はまちまちだと思うが、返還が滞る理由としてはどのようなものがあるか。

(教育総務課)

働いてはいるが、収入が上向かない方もいる。また10件の中で、連絡がつかず、理由が分からない方もおり、コンタクトを取るのがなかなか難しいところもある。

(教育長)

返還率は日本学生支援機構よりも高くなっている。

(委員)

鹿嶋市として、将来的に給付型の奨学金を導入する考えはあるか。

(教育総務課)

現段階では考えていない。高等教育無償化の話題もあるので、国の動向をみていきたいと考えている。

※ 議案第30号については、原案どおり可決された。

議案第31号

平成31年度鹿嶋市立幼稚園・認定こども園(1号認定)園児募集要項の制定について

(鹿嶋っ子育成課)

平成31年度の市立幼稚園・認定こども園(1号認定)の園児の募集

について要項を定めるもの。

【主な質疑・意見等】

(委 員)

今の市長の政策で、第3子以降に該当する幼児については保育料と給食費が無料ということで、このような政策に反応して、鹿嶋市に居住する方が増えている印象を受ける。この第3子以降について、例えばバツイチ同士が結ばれて、それぞれに子どもが2人いて、子どもが一気に4人になるような場合、同じように第3子以降の子どもとしてカウントされるのか。このような手当を受給したくて、実際に婚姻に及ぶ場合もあるのではと思ってしまうのだが。

(鹿嶋っ子育成課)

ご質問があった場合でも、第3子以降は無料として鹿嶋市では取り扱っている。当然のことながら、住民登録や戸籍という部分で、1つの世帯ということが大前提となっている。

(委 員)

三笠幼稚園や波野幼稚園が鹿嶋市の第2のこども園化構想として挙がっているということを様々なところから聞くが、進捗状況を教えてほしい。

(事務局部長)

現在、福祉部の保育園を含めて、保育園と幼稚園の再編計画を進めているところ。教育委員会としては三笠幼稚園と波野幼稚園の老朽化が進んでいるので、こちらの再編を保育園と一緒に検討を進めているところ。

(委 員)

平井認定こども園では、一号認定と二号認定の園児が通っているが、こちらのクラスは分かれているか。また、鹿嶋市で初めての公立認定こども園としてスタートし、教育委員会として気づいた部分や課題などがあれば教えてほしい。

(鹿嶋っ子育成課)

平井認定こども園の場合、3歳児のクラスは2クラスあり、一号認定と二号認定を混ぜて、2クラスにしている。また4歳児と5歳児についても同様となっている。課題については、2時になったら一号認定の児童は帰ることになるため、クラス全体の活動は2時まで、その後4時までには保育となっている。スタート当初は、子ども達も困惑することもあったが、現在は、子ども達も慣れてきて、問題はないという報告を園長会議で受けている。

(委 員)

預かり保育は園児の何割程度が利用しているか。

(鹿嶋っ子育成課)

三笠は、園児63人中41人、高松は44人中31人、波野は69人中42人、はまなすは72人中48人、平井認定は68人中34人となっており、3分の2程度の方が利用している。こちらの数字は常時ではなくて、その園児がその年に利用したかどうかをカウントした数字となっている。幼稚園でも今現在、実際に就労されている親御さんがいることも事実のため、常時の方もいるが、極力少ないという報告を受けている。一番多いのが、皆さん、長期の預かり保育を体験され

るので、そちらがカウントされている。日常的には数名となっている。

※ 議案第31号については、原案どおり可決された。

報告第15号
(教育総務課) 議案に対する同意の専決について
平成30年第3回鹿嶋市議会定例会議案の中で、教育委員会に関する部分について同意をするもの。

【主な質疑・意見等】

(委員)
(教育総務課) 学校のエアコン整備を国の補助を使って、整備するような報道がされているが、このような制度に該当する工事はあるか。
来年、残りの中学校4校の工事を実施するところである。鹿島中学校については、平成32年度に大規模工事と併せて、エアコン整備を実施する予定であったが前倒して、エアコン整備のみ来年度当初から予算計上している。この中学校4校については、全て、国の補助を活用する予定である。実施時期については、夏休みとしていたところだが、5月のゴールデンウィークに実施できるかどうか検討しているところではあるが、事実、難しいと考えている。今後も検討していくが、基本的には夏休みに実施する方向で考えている。

※ 報告第15号については、原案どおり承認された。

報告第16号
(社会教育課) 鹿嶋市文化財保護審議会委員の委嘱について
前委員の任期満了に伴い、新たに委員を委嘱するもの。

【主な質疑・意見等】

特になし

※ 報告第16号については、原案どおり承認された。

4 協議・報告事項

・鹿嶋市学校給食費徴収規則の一部を改正する規則について
(鹿嶋っ子育成課) 学校給食費の納入期限の改正及びそれに伴う還付の期日設定を廃止するもの。

【主な質疑・意見等】

特になし

5 その他

- ・第54回全国社会人サッカー選手権大会（国体リハーサル大会）について
- ・平成30年第3回鹿嶋市議会定例会について
- ・鹿嶋市教育委員会関係日程について

6 閉 会

教育長から閉会が宣言された。